

編集後記

本誌20号は、2015年度（19号）に引き続き電子媒体による発行のみである。ネット時代の今日、学者が研究活動を一般に開放することは、広範囲に及ぶ情報管理や、多様な複次的利用を可能ならしめる。ただし、アクセスフリーとはいえ、研究情報には当然ながら著作権の帰属問題も重要であろう。本来、大学所属研究機関における学問の成果は、嘗ての様に象牙の塔に閉ざされた縁遠いものではなく、広く社会に開放され、同時に、自由に論評されるべき意義を有していよう。それだけに、成果の公表には、客観に基づく慎重な考察と、正確・厳格な情報の提供が不可欠な前提となる。そして、その最終責任はすべて著作者にあることも言うまでもない。

本誌では、シンポジウムによる講演録も、これまで以上に忠実に掲載した。当日の会場の雰囲気をできるだけ実感していただけるよう、再現したつもりであるが、これによりシンポジウムの内容を少しでも多くの方々に知っていただければ幸いである。

次号以降も、終了した研究成果の報告だけでなく、多様なシンポジウムやセミナー、研究中間報告なども積極的に掲載して、経済研究所の活動を世間にアピールしていきたいと考えている次第である。（2017年6月H.N）

経済研究所所報 第20号

2017年9月30日

編集者 「経済研究所所報」編集委員会

〒357-8555

埼玉県飯能市阿須698

電話 042-972-1110

発行者 駿河台大学経済研究所

〒357-8555

埼玉県飯能市阿須698

電話 042-972-1110

印刷者 勝美印刷(株)

〒113-0001

東京都文京区白山1-13-7

アクア白山ビル5F

電話 03-3812-5201
